

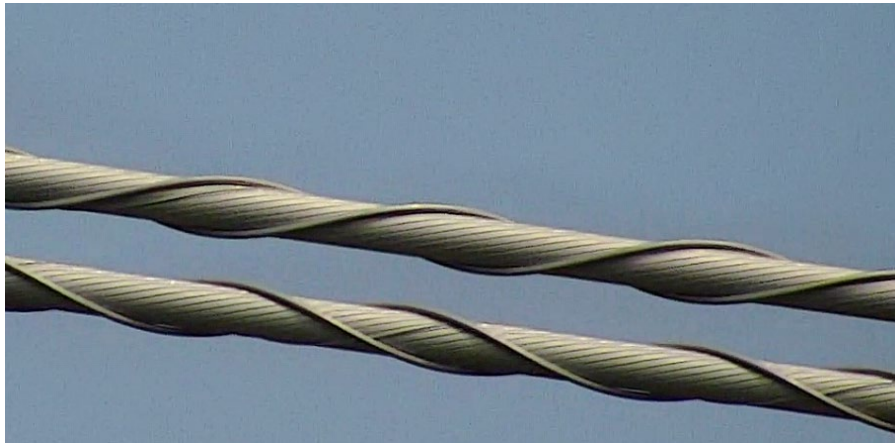
ドローンによる「送電線自動追尾点検」の実証実験の様子



ドローンによる「送電線自動追尾点検」の実証実験の様子
(2019年7月～8月に、福島県内で実施)



実証実験時にドローンが撮影した電線 (※)
(直径 18.2 mm)



実証実験時にドローンが撮影した電線 (※)
(直径 38.4 mm)

※ 上記撮影時の電線とドローンの離隔距離は、約 15～20 m。



(参考) 従来の送電線点検の様子

- 作業員が送電線に乗り出して、移動しながら異常の有無を目視点検。
- 同点検にあたっては、高所作業に関する十分な安全対策や点検個所の停電が必要となる等、多くの労力と時間を要している。